



市場拡大で注目を集めるEMS業界

近年、電子機器の受託生産を行うEMS(注)市場が大きく伸びており、注目を集めています。EMSとは、独自ブランドを持たず、複数のエレクトロニクスメーカーからパソコンや携帯電話などの電子機器の製造を請け負う事業のことで、もともと米国ではじまった事業形態です。大手電子機器メーカーから製造を受託するとともに、資本力の強くないニューベンチャーからも製造を受託することで、規模を拡大してきており、世界のEMSの生産額は1,000億ドルを突破したとの声も聞かれます。

このようにEMS業界が大きく成長してきた背景には、製造委託企業サイドがコストの削減や資産圧縮により収益力の強化を図るとともに、経営資源を研究開発部門に集中配分するため、製造部門のアウトソーシングを積極的に進めていることが挙げられます。

加えて、EMS企業サイドの企業努力がEMS市場の拡大に寄与している点も見逃せません。具体的には、複数の企業から同種の電子機器を大量に製造受託することで生産規模を拡大し、製造コストの削減を追求するとともに、購買力強化により材料コストを低く抑えていること、電子機器メーカーの工場を従業員も含めて丸ごと買収することで、生産能力を一気に増強させ、拡大する需要に迅速に対応するとともに、先端技術やノウハウを獲得していること、

製造工程だけでなく、設計、試作、物流、製品修理などの受託にも手を広げる企業も見受けられること、などが挙げられ、委託企業の採算性や信頼性、利便性向上に努めています。

これまで日本のメーカーは、製品に関して自前主義を貫いてきたため、EMSの利用には消極的でしたが、ここへ来て各社ともEMSの利用を推進したり、自社工場をEMS企業として独立させる動きが出てきています(図表1)。

図表1 日本の大手電子機器メーカーのEMSへの対応事例

企業名	対応事例
ソニー	台湾と中新田の工場をEMS大手のソレクトロンに売却。グループの生産子会社を統合し、生産統括会社ソニーEMCSを設立。ソニーEMCSで設計、製造、顧客サービスまでを手掛ける。
NEC	海外の生産子会社をセレスティカなどの大手EMS企業に売却。最先端製品を生産する数カ所以外は、国内工場の全てをNEC向け以外の製品も製造するEMS企業として分離・独立させる計画。
松下電器産業	事業部門と工場が一体となった従来の生産体制を改め、工場を事業部門から分離。特に、藤沢工場は松下向け以外の製品も製造するファクトリーセンターとして発足。
横河電機	多品種少量生産や少品種多量生産など様々な生産形態に関するノウハウ活用などの目的で、5つの生産子会社を統合し、独自のEMSを目指す新会社を設立。

(注) Electronics Manufacturing Serviceの略。

図表1
(資料) 各種新聞記事を基に三重銀総研作成

この背景として、次の2点を指摘することができます。第1に、国内の過剰設備の統廃合が本格化していることです。日本の情報機器メーカーにおける製造部門の採算性が悪化するなか、自社から製造部門を切り離し、EMS機能を付加した上で独立させるとともに、他のEMS企業を戦略的に利用しはじめる動きが顕在化しています。

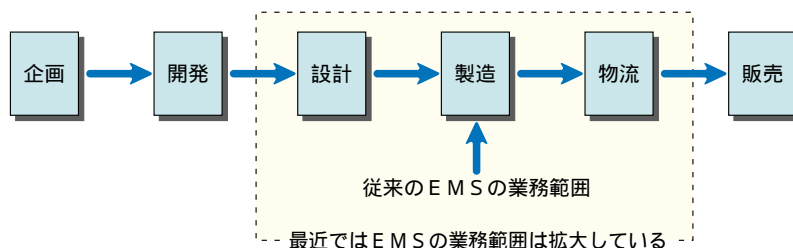
第2に、海外の大手EMS企業が日本市場の開拓に本腰を入れ始めていることです。これまで日本では、情報機器メーカーが傘下に部品メーカーを抱え、自社で最終製品を生産する体制が定着しており、海外の大手EMS企業は積極的な展開が困難でしたが、ここへ来て欧米の情報機器メーカーの成長が鈍化していることに加え、叙上の通り日本メーカーの姿勢が変化していることから、海外の大手EMS企業は、世界のエレクトロニクス関連機器市場の3～4割を占めるといわれる日本市場での販路拡大に積極的に動いています。

もっとも、製造に関する技術やノウハウがEMS企業に移ることで、製品開発力の低下に繋がるとの見方もあること、競争力の源泉となる企業機密をEMS企業が保持できるか不安視する向きもあること、EMS企業が行き詰まった場合には、委託企業の製品供給に支障が生じる可能性があることなど、委託企業からみれば、製造部門を完全にEMSに移管することに対する抵抗感が、完全に払拭されたとは言い切れない状況にあります。

今後、EMS業界が更に伸長していくには、実績を積み上げ、委託企業の信頼を獲得していくとともに、サプライ・チェーン全般に亘ったより広範囲の業務受託を行ったり、インターネットを使ったスピーディな対応を図ることで、委託企業の利便性をより一層高めていくことがポイントになるとみられ、新規参入組を含めたEMS各社の取り組みが注目されるところです。

福田 将之

図表2 EMSの業務範囲



図表2
(資料) 三重銀総研作成